



～新しい「公」づくり市民の皆様と～

はじめよう！



事業所の行事	
まちの子ども保育園(日常の風景)	P2
まちのホーム医大前(日常の風景)	P3
まちのホーム医大前(日常の風景)	P4
まちのホーム循誘(日常の風景)	P4
賛助寄附金のお礼	P4
まちのホーム循誘(日常の風景)	P5
ICT パソコン教室の様子	P6
ICT サポートセンターご案内	P7
まちの移動ケアサービス(スタッフの声)	P7
生き生き(いきいき)森ネットワーク	P7
会の動き	P8
グループ事業所案内	P8

Instagram(インスタグラム)はじめました。

まちの子ども保育園では子供達の日常生活を見ることが出来ます。
みなさん、フォローよろしくお願いいたします。



<https://mactino-kodomo-hoikuen.com>



まちのホーム医大前 利用者様と鬼の仲直り記念撮影



市民生活支援センター
ふくしの家

感謝!!

ふくしの家は5月で28年(歳)になります。改めて、支えていただいている多くの皆様に心より感謝申し上げます。

事業は介護保険開始前に始めましたが、「介護」という言葉がすっかり世に定着し、この間、多種多様なサービスや専門職が出揃い、ケアの質においても過去から現在、未来に向かって一歩ずつ積み上げられている、そうした過程は現在も続いています。

進化といえば、先日、まちのホーム医大前の会議に参加しました。18時から始まる会議にパソコンを持ち、ほぼ無言の書記役ですが、終始、利用者のケアに特化する議論が飛び交い、各担当から虐待防止委員会、事故防止委員会、ヒヤリハット、家族への対応、認知症の対象者へのケアと続き、最後に月の振り返りが担当者から発表されます。現場から離れてしまっている私には全く出る幕はないという感じですが、介護の仕事が専門職でありチームケアであること、そして個々の専門的スキルや経験が必要で、誰でもできるものではないと、最近いつも感じる機会になっています。

からだと共に心を支えるという意味では、不用意な言葉かけ一つがトラブルや意欲の低下になり、逆に良い言葉一つでその人のやる気や自立支援につながるなど、それらは日常の支援の中で多々起きることや、何より個々の心身の状況や日頃の生活のことを理解していないとできないことであること、お客様扱いの「してあげるサービス」がその人の本当の自立、幸せになっているか、そうした議論の掛け合いはとても専門性の高いものと感じます。一方でこの質の高い現場支援の視点をどう本人や家族に落とし理解や価値につなげるか、また、社会全体の共通の価値観につなげていくか、それらは更に上の取組であり、未だ達成されていないこれからの課題といえます。

国が目指す「ケアの標準化」をいかに質の高いものしていくかが、昨今の、各種委員会の取組義務、科学的介護(LIFE)、生産性向上等の制度変化につながっているといえるでしょう。そうした意味でも、単に高齢社会というだけでなく、今後も新しい発想や取組みが生まれていく成長産業として続いていきます。2040年の高齢化のピーク時が一体どうなっているかまだ想像はつきませんが、間違いなく私もそのころは一高齢者ということはあるでしょう。自身、現場に立つには相当の遅れ、足手まといになります。せめてより良いケアを目指すスタッフの邪魔にならないよう、陰ながら組織や業界の発展に努めていければと思います。

最後に、利用者に対する職員の日々の姿勢に心から感謝いたします。

理事長 江口陽介

まちの子ども保育園

『鬼からの手紙が来た!』
園のみんなはビックリ!!
鬼退治はできたかな!!

まちの子どもほいこえんの

子どもたちへ

みんなのおなかにいる なぎむしおに
おこりんぼおに すきぎらいをするおに...
いろんなおにを やっつけにきたぞ!!
まっておけよー!
いつもやまのほうからみてるからな!

フアッフアッフア
鬼

ごめんなさい。
連れて行かないで!

オニだぞ!!

オニのぼうしと手提げパンツ(バック)

ひなまつり



灯いをつけましょ
ほんほりに〜♪
お花をあげましょ
桃の花〜
5人ばやしの笛太鼓
今日は楽しいひな祭り〜♪



見て! 園の畑から顔より大きなブロッコリー
見て! これもニンジン? 大根も重たーい!
はて、どんなごちそうになるのかな?



Tシャツを好きな色に染めて世界で私だけの1枚。どう? なかなかのもんでしょ



ブロッコリーは
マヨネーズが1番
べりい!

まちのホーム医大前／サンコートなべしま

鬼ヶ島から『まちのホーム医大前』にやってきた！みんなで一緒に鬼退治！
最後は仲良く記念撮影



久しぶりの外出。天気にも恵まれ楽しいドライブでした。
川上の鯉のぼり、金立の桜、チューリップ、菜の花と春を満喫してリフレッシュ。
施設の鯉のぼりもうまく出来ました(笑)



スタッフの土井さんへいつも穏やかに微笑んで皆さんをなごませて頂きました。最後に利用者様と一緒にドライブに行けて良かったです。7年間お疲れさまでした。(右から2番目)



まちのホーム医大前／サンコートなべしま



桜も満開、風も穏やかで途中下車して休憩タイム



まちのホーム医大前では季節に合わせて色々なことを取組んでいます。
今回は手袋を使ってクマのぬいぐるみを作成しました。かわいいでしょ♡



【賛助会費及び賛助寄附】

ご支援いただきありがとうございます。
心より感謝申し上げます。

富崎和枝様、中島恵子様、佐藤美佐子様、森由香様、藤井千恵子様、土井須美子様、真鍋真紀様、大川内健様、本村武彦様、末次由美子様、河野チズ子様、末次亮様、蒲原照江様、高見繫子様、小柳恭子様、金子泰三様

【令和6年3月31日現在・順不同】

まちのホーム循誘

節分祭 鬼の的あてゲーム「なかなか当たらんねー」「当たっても倒れんねー」と盛り上がりました。
職員さんが作ったのり巻きを頂きました。

豆を食べて厄払い。長寿を願う歳の数の豆の豆！
「いいえ3」という縁起のいい数だけ福豆を食べます。



まちのホーム循誘

ぶどうの木の演奏会

毎回ながら利用者様が知っている曲を演奏して頂き、一緒に歌ったりするなどして楽しい時間を過ごされていました。



4月に入ると急に暖かい日が続き、あっという間に牛嶋天満宮の境内の桜が満開。桜が散り、次は私の番だとツツジが満開に。天気も良くベンチで日向ぼっこ。





ICT パソコン教室 障害者向け受講者募集中



～はじめてのパソコン・はじめようエクセル！～

パソコンはあるのに操作がわからなくて使えない…
障害があるためパソコンはできないとあきらめている…

そんな方々にパソコンボランティアが優しくサポートいたします。

- ・電源の入れ方・マウスの操作・文字の入力等、基本からしっかりと学びます。
 - ・ステップアップでは、基本で学んだことを活用して関数・グラフの作成なども学習します。
- 受講者の方々に合わせたペースで実施してまいります。

★エクセル基礎 5月23日(木)・24日(金) ★エクセルステップアップ 5月30日(木)・31日(金)

・場 所：5/23・30 ほほえみ館 4階 音楽演劇室 (佐賀市兵庫北3丁目8-38)
5/24・31 メートプラザ佐賀 1階小会議室 (佐賀市兵庫北3丁目8-40)

・時 間：10:00~15:00 (12:00~13:00 昼休み)

・対象者：佐賀県にお住いの障害をお持ちの方
障害者手帳をお持ちの方に限ります。(身体・視覚・聴覚・精神・知的・難病)

・締 切： 5月20日(月)まで受付可能

・備 考： ご自身のパソコンの持ち込みも可能。 お弁当・お茶・筆記用具などご持参ください。

お申込み
問合せ

ゆめくれよん+(ぷらす) TEL 0952(36)6977 FAX 0952(36)6978

Mail : info@ykureyon.com

URL : http://www.ykureyon.com

ヘルパーさん

まちの移動ケアサービス
大久保 結希

高校を卒業してグループホーム、施設、デイサービスと結婚、出産と子供の成長に合わせて介護の仕事をしてきました。

「ヘルパーさん」とは訪問介護・介護輸送：個人宅に訪問して身の回りの世話や買い物代行などの訪問介護・病院などの送迎業務をする仕事。私にはできないかと思いついて、今まで選択肢の中に入っていました。子育ても落ち着いて「そろそろ仕事復帰しようかな？」と考えていた頃に先輩から一緒にしようという声を掛けてもらい選択肢になかった「ヘルパーさん」の世界に足を踏み入れて現在3年目になります。

最初は利用者様とのかかわり方も解らず不安もありましたが、今では利用者様に顔を覚えてもらいスムーズにコミュニケーションも取り試行錯誤しながらも毎日楽しく頑張っています。

これからも介助を必要とされる利用者様に安心して利用してもらえよう安心安全な介護を心掛けて日々精進していきたいと思っています。



おくやみ

まちのホーム医大前

佐藤美佐子様

筒井正次様

まちのホームふくしの家

中島弘子様

スタッフ一同、心より

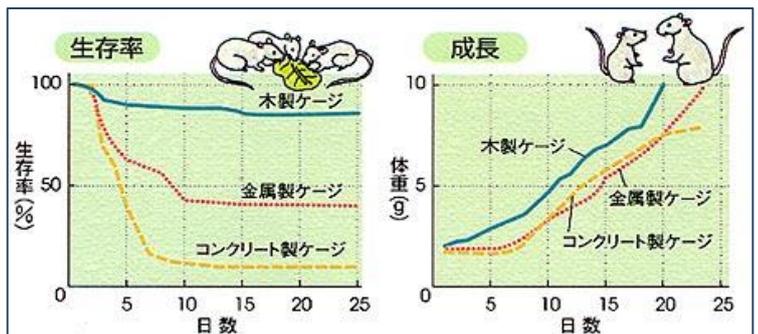
ご冥福をお祈り申し上げます

令和6年2月5日
令和6年2月21日
令和6年4月28日

活木活木(いきいき)森ネットワーク

木の空間で長生きできる？

マウス(ネズミ)を使った実験によると、木でできた飼育箱で飼ったマウスの方が、金属やコンクリートの飼育箱で飼ったマウスより長生きできるという結果が出ています。体重の変化で見ても、木の飼育箱の方がよく成長することが分かります。木の家に住めば、人だって長生きできそうですね。



素材の異なるケージでのマウスの生存率と成長
資料：伊藤 他 静岡大学農学部 報告 (1987)



- 2日 佐地共連研修会・佐賀県産業イノベーションセンター
- 6日 さが現場の声と想いをつなぐ懇談会・はがくれ
- 7日 宗像市 スム 打合せ
- 8日 介事連九州支部会
- 9日 佐賀市第1層協議会
- 13日 介事連佐賀支部会・佐賀県産業イノベーションセンター
いきいき森ネットワーク 平沢氏来訪
- 14日 吉野ケ里移動支援講習
- 16日 佐地共連中部ブロック会・ミモザ
- 19日 介事連長崎支部設立総会イベント・出島メッセ
- 20日 介事連全国支部会 オンライン
- 24日 佐賀県子ども子育て支援会 元気になる研修会
- 27日 循誘運営推進会議

- 1日 佐賀県SC連絡会：懇親会
- 2日 移動サービス認定運転者講習会 1日目
- 3日 移動サービス認定運転者講習会 2日目
- 7日 公共交通機関を活用した高齢者の移動支援セミナー講師・宗像市
- 9日 スプリングひびき理事会 / 佐賀県子ども子育て支援会
- 18日 全国介護事業者連盟佐賀支部幹事会
- 19日 法人理事会
- 21日 まちのホーム医大前運営推進会議
- 26日 ステップ評議会 / さが現場の声と想いをつなぐ懇談会 知事出席
- 28日 佐賀県認知症指導者会議・総合庁舎
- 29日 介事連 オンライン / 医大前会議・循誘会議



- 1日 杉本氏来訪 / 医大前花見バスハイク
- 2日 医大前花見バスハイク
- 4日 福岡県シルバー人材センター連合会 江頭氏来訪
- 5日 介事連 佐賀県イベント実行委員会
- 16日 介事連 幹事会議・福岡県
- 19日 佐地共連佐賀中部ブロック会 ・ミモザ
多久市・ほのぼの長屋
- 23日 循誘運営推進会議
- 26日 介事連 佐賀県支部会議・産業イノベーションセンター
- 30日 福岡県シルバー人材センター 打合せ
医大前定例会議

事業所

- * 市民生活支援センターふくしの家 事務局
- * 佐賀県地域共生ステーション連絡会 事務局
- * さが福祉移動サービス・ネットワーク 事務局
- * いきいき住まいサポート
【住宅確保要配慮者居住支援法人指定事業】
- * カフェハーモニー鍋島1F
☎0952(36)6865
- * まちの移動ケアサービス 鍋島センター
【訪問介護・居宅介護・福祉輸送事業限定・自家用自動車有償運送】
☎090(3737)4383
佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェストハーモニー3F

- * 佐賀県障がい者ICTサポートセンター
ゆめくれよん+ (プラス) 【佐賀県委託事業】
☎0952(36)6977
佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェストハーモニー北側

- * まちのホーム医大前【小規模多機能型居宅介護】4F
- * サンコートなべしま【住宅型有料老人ホーム】5, 6F
- * 四つ葉荘 6F
窓口 4, 5, 6F ☎0952(36)6113
佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェストハーモニー

- * ケアホームふくしの家【住宅型有料老人ホーム】
☎0952(37)5102
- * まちのホーム循誘【小規模多機能型居宅介護】
- * グループホームじゅんゆう寮【共同生活援助】
☎0952(28)4286
佐賀市東佐賀町16番2号

- * まちの子ども保育園【佐賀市認可小規模保育施設】
☎0952(22)3744
佐賀市大財6丁目4-66

はじめよう! 5月号

【編集/印刷】

特定非営利活動法人 市民生活支援センター ふくしの家

〒849-0937 佐賀県佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェスト

総合福祉ビルハーモニー3F

TEL (0952) 36-6865 FAX (0952) 36-6895

E-mail y.eguchi@fukushinoie.jp

<https://fukushinoie-saga.com>

